

## 環境推進中期計画2004年度～2005年度(2003年度策定)

環境と経済が調和し、持続可能な社会の構築をめざす当社の環境経営の基本方向と具体的な環境推進中期計画を策定しました。

環境推進中期計画は2004年度から2005年度までの2カ年計画として重点推進事項を掲げて取り組んでいきます。

また、各年の実績と地球環境問題の状況変化をとらえ内容と目標の見直しを毎年行うことによって、変化に対して臨機応変に対応してまいります。

課題・テーマ	目 標	管理指標	基準年度	2004年度	2005年度
①環境マネジメントシステム	エコ・オフィス運動の展開(非生産事業所)	導入率	-	100%	子会社への展開検討
	環境関連資格者の充足(公害防止管理者等)	ガイドライン達成率	-	80%	100%
	教育体系の拡充と実施(環境教育推進法に基づく教育)	-	-	拡充・実施 見直し	拡充・実施 見直し
	グリーン購入	購入金額比率	-	全事業所導入	100%
②循環型社会の形成	廃棄物の削減	発生量	2003年度	3%	6%
	ゼロ・エミッション化(生産事業所の産業廃棄物)	再資源化率	-	98%	99%
	エコ・オフィス化(紙使用量の削減等)	削減率	2003年度	5%	10%
	水資源の節約(上水)	削減率	2003年度	2%	5%
③地球温暖化の防止	省エネルギー・温室効果ガス削減	CO <sub>2</sub> 原単位	2003年度	1%	2%
	CO <sub>2</sub> 総排出量	t-CO <sub>2</sub>	1990年度	1990年度以下	1990年度以下
	物流のCO <sub>2</sub> 削減	t-CO <sub>2</sub>	2003年度	1%	2%
④有害化学物質の削減	有害化学物質の削減(VOCの削減)	削減率	2003年度	10%	30%
	PCB対策	含有機器の更新代替	-	更新代替60%	更新代替100%
⑤環境調和製品・サービスの拡大	環境調和製品の拡充	新製品に占める割合	-	30%	60%
	グリーン調達	導入率	-	60%	100%
⑥環境コミュニケーション	環境報告書	定期発行	-	発行	発行
	環境報告書の第三者審査	受審	-	事前調査受審	本審査受審

子会社の環境経営への取り組みについて

従来から国内生産事業所では、環境マネジメントシステムの認証取得などを中心に取り組んできましたが、今後は以下の課題を重点として取り組みを強化していきます。

- ①生産事業所の環境マネジメントシステムの拡充、強化
- ②非生産事業所の自主的環境管理活動(エコオフィス運動)の展開
- ③内部環境監査の強化
- ④環境パフォーマンス集計対象会社の拡大